

平成22年4月2日(金)

第6回（最終回）エコ改修研究会開催報告 その1



まずは各自の宿題発表！



班毎に構想案を検討

平成22年3月17日17:00より、横浜市立新羽中学校の「第6回エコ改修研究会」が開催されました。今回で、エコ改修研究会は最終回で、班毎に構想案を検討して発表しました。

第6回エコ改修研究会に先だって、参加者の方に宿題をお願いしました。

宿題では、エコ改修に向けて「気になる点（課題や活用できるところ）」、それを「どのような状態にしたいか」、そのために「どのような方法があるか（改修や取り組みのアイデア・事例）」をそれぞれ3つ検討してきていただきました。

当日は、班毎に宿題で考えてきたことを発表することからはじめて、エコ改修のポイント（課題や方向性）を考え、最後に構想案にキャッチフレーズを設定していただきました。

A班の構想案

[A班のまとめ資料はこちら⇒PDF \(200KB\)](#)

キャッチフレーズ：「上手に使って未来と地域に発信！」

エコ改修のポイント：



班毎に構想案を議論

地域のシンボル ⇒ 地域へ発信、環境について活動を広める。

使い方の工夫 ⇒ 使い方を変える、温度差の解消

自然の利用 ⇒ 風の利用、緑

A班では、ベランダが避難経路に使えるので、教室と廊下を一体的な空間として活用して、熱・光・通風など、教室内の環境格差を解消しようというアイデアや照度計をつけて明るかったら電気を消す、温度が0℃になったら暖房を消すなど使い方を学び、使い方の工夫で環境改善を図ろうという考えが検討されました。

B班の構想案 [B班のまとめ資料はこちら⇒PDF \(200KB\)](#)

キャッチフレーズ：「子供も地域も生き生きECO改修」

エコ改修のポイント：

- ・子供が生き生きと活用できる
- ・地域住民の参加
- ・エコ改修が、環境教育の場になる

B班では、地域も参加しながら子供達が生き生き、遊び感覚で学べることを検討しました。地域の人も作る場所から参加して、維持管理も地域の人に関われるものを考えていました。ま

た、北側については、断熱化をはかり、職員室は整理整頓のための整理棚を設置して、窓側をあけて通風を確保すること。プールについては、隣接する小学校と共用にして、水の使用量などを抑える工夫もあるのではないかいといったアイデアが出されていました。

C班の構想案

C班のまとめ資料はこちら⇒PDF

(200KB) エコ改修のポイント：

- ・今あるものを利用して新羽エコ！
- ・自然共生アクティブなパッシブ改修
- ・環境教育の啓蒙・発信聖地として！「自然エネルギー」の理解。古に帰る新羽のエコロジー
 - ・緑のそよ風受けて楽しいエコ新羽
 - ・自然の力に生かされた新羽エコ改修
 - ・自然と既存の有効活用、新羽のエコ
 - ・生徒が喜ぶ改修

C班では、熱のコントロールが大事であること。風や光、日射の自然エネルギー活用が必要。スペースの有効利用。そして、お金をかけるだけがエコではないとの考えを中心に検討しました。また、中庭の有効利用について意見が出て、地域に開放するスペースとして活用し、地域と連携できる場にしたいと考

えていました。また、音楽室が暑いため、横の美術室と併せた
スペース配置を換えるなどのアイデアが出されました。

D班の構想案 [D班のまとめ資料はこちら⇒PDF](#)

(200KB) キャッチフレーズ：「流れをつくる！！」

エコ改修のポイント：

- ・流れをつくる（人、空気、光、音・・・）
- ・自然（光・風）の心地よさを感じられる
- ・1Fの中庭回りの回遊性の演出、開放的な環境づくり
- ・日常的な生活の中でとらえられている事
- ・中学生にとっても分かり易く、継続でき、日常的にエコを
意識できるもの

D班では、今は使われていない、中庭の活かし方について話し
合いました。具体的には、回遊性をもっと活かせるようにでき
ないかという発想です。また、1階の昇降口から廊下部分が暗
いので、改善したいという話がありました。中庭も昇降口も
明るさだけでなく、雰囲気による暗さもあるのではないかと
いう事で、光をとり入れるだけでなく、回遊性や空間の連続性な
ど雰囲気を良くすることを中心に考えようという話をしまし
た。キャッチフレーズを「流れをつくる」にしたのは、光の流れ
として光をどのように導くか、また音については、音楽が流
れる学校というのも良いのではないかなど、各空間のつなが

り、流れを大事にして、雰囲気の良い空間と雰囲気の悪い空間
をつなげ、流れをつくりたいという提案ができました。

[前の報告](#) | [次の報告](#)

 EDIT
日記を書き換えることができます

| [サイトマップ](#) | [リンク集](#) | [お問い合わせ](#) | [サポート本部\(事務局\)](#) |
COPYRIGHT©2006 ECOFLOW ALL RIGHTS RESERVED.